

「ICUにおいて急性期治療から終末期へ移行した患者に行われていた看護」

に関する研究へのご協力をお願い

2026 年 5 月 14 日

1. 研究課題名

ICU において急性期治療から終末期へ移行した患者に行われていた看護

2. 研究の目的

本研究は急性期治療から終末期へ移行した患者を受け入れる当院 ICU において、入室患者の特徴とその中で行われている看護を明らかにすることを目的としています。研究結果をもとに、今後の ICU における終末期看護の支援体制や看護実践の改善に役立てることを目指します。

3. 研究の対象となる方

2024 年 4 月から 2026 年 3 月までに、当院 ICU に入室し、急性期治療から終末期治療に移行した患者さんを対象とします。なお、本研究では亡くなられた患者さんの診療録情報を使用します。

4. 利用する情報

本研究では、診療録から以下の情報を取得します。

- ・年齢、性別、診療科
- ・ICU 入室期間
- ・疾患名
- ・治療内容の概要
- ・終末期医療へ移行に関する記録
- ・看護記録に記載されたケア内容
- ・家族支援に関する記録
- ・死亡退院の有無、転帰

ただし、名前、住所、電話番号、患者 ID など、個人を直接特定できる情報は研究用データには含めません。

5. 研究の方法

当院の患者情報を、対象期間の過去 2 年間の診療録を用いて後方視的にデータを収集し、解析いたします。収集した情報は、個人が特定されない形にしたうえで、ICU における終末期看護の実態や看護上の課題を検討します。

6. 研究期間

研究実施期間：2026 年 5 月 12 日から 2026 年 11 月 30 日まで

対象となる診療録の期間：2024 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

7. 個人情報の取り扱い

収集した情報は、氏名、患者 ID など個人を直接特定できる情報を削除し、研究用番号をつけて管理します。

収集した情報は研究責任者が院内の規定に従い院内のパソコン・USB で厳重に管理し、研究データとは別に保管いたします。

研究成果は学会や論文等で公表する可能性がありますますが、その際も個人が特定される情報は公表しません。

8. 情報の利用を希望されない場合

本研究では、対象となる患者さんまたはご家族からお申し出があった場合、その方の診療情報を研究に利用しません。

研究への利用を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

お申し出をいただいた場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

ただし、すでに個人を特定出来ない形で集計・解析が終了している場合など、申し出の時期によっては対応できない場合があります。

9. 研究に関するお問い合わせ先

研究責任者：札幌北榆病院 看護部 部長 岩崎 美樹

共同研究者：札幌北榆病院 ICU 保科 有依、中谷 蒼、3 病棟科長 吉本 康子

住所：〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 6 丁目 5-1

電話番号：011-865-0111

FAX：011-865-9719

受付時間：平日 9 時から 17 時まで

10. 倫理審査について

本研究は、札幌北榆病院 IRB の承認を受けて実施しています。

承認日：2026 年 5 月 13 日